

横浜市風力発電所（ハマウィング）電気の地産地消を進めます！ ～ハマウィングの新たな協賛がスタートします！～

横浜市風力発電所（ハマウィング）の運営は、事業者の皆様と行政の協働で取り組んでおり、再生可能エネルギー導入促進に向けた普及啓発など、横浜市の環境行動のシンボリック事業として進めています。

令和4年度からは、改正FIT法で定められた「再生可能エネルギー電気特定卸供給契約」を活用し、ハマウィングの電気を市内へ供給する取組を始め、この取組に協力していただける小売電気事業者を募集します。

また、ハマウィングの安定的な事業運営と一層の普及啓発活動に応援していただける協賛事業者「ハマウィングサポーター」を募集します。

1 小売電気事業者の募集

ハマウィングで発電した電気を市内へ供給できる市内の小売電気事業者を募集します。

地産地消を象徴する風力発電所としてのハマウィングを広くPRするとともに、市民・事業者の再エネ切替を推進していきます。

- (1) 募集対象：ハマウィングで発電した電気を市内へ供給できる市内小売電気事業者
- (2) 申込締切：令和4年3月4日（金）
- (3) 申込詳細：ホームページに掲載（裏面参照）

2 協賛事業者「ハマウィングサポーター」の募集

協賛金額別に2種類のクラスをご用意しました。クラスにより特典内容に違いがあります。

- (1) 協賛期間：1年間（令和4年6月～令和5年5月） ※令和5年6月以降も協賛を継続
- (2) 協賛金額：クラス別の選択制
 - プライム 50万円／年（税込）
 - スタンダード 10万円／年（税込）
- (3) 申込締切：令和4年3月31日（木）
- (4) 申込詳細：ホームページに掲載（裏面参照）
- (5) 主な特典

- 横浜市ハマウィングホームページや啓発表示板（大型の説明看板）2か所、リーフレット等にて、協賛事業者のロゴ（プライムクラス）や事業者名（スタンダードクラス）を掲載します。
- プライムクラスでは、ハマウィングの見学会や視察、各種イベント等において、出展や物品等の提供など協賛事業者のPRの場として活用することができます。





親子風車見学会（令和3年6月）の様子



臨港パーク啓発表示板（ロゴ記載例）

3 小売電気事業者 及び 協賛事業者「ハマウィングサポーター」申込方法

横浜市ハマウィングホームページにて、募集案内等をご確認願います。必要書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、電子メールにてご提出ください。

その他、詳細につきましては、次の担当までお問い合わせください。

【環境創造局環境エネルギー課 風車担当】

電話：045-671-2681 E-Mail：ks-wind@city.yokohama.jp

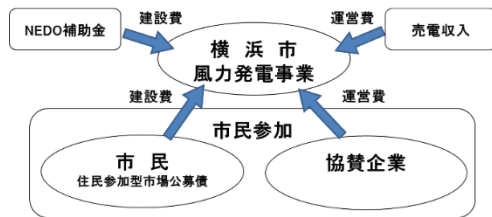
URL（横浜市ハマウィングホームページ）： ※ホームページ二次元バーコード⇒

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/hama_wing/furyoku.html



【参考1】横浜市風力発電事業の概要

横浜市風力発電事業は、建設費として「ハマ債風車（かざぐるま）」の発行による市民参加と、運営費の企業協賛により、市民、事業者、行政の3者が協働で取り組むもので、横浜市の環境行動のシンボルの事業として進めています。



事業の経緯

- 平成15年度 風力発電事業 構想検討開始
- 平成18年度 「ハマ債風車」発行、風力発電所 運転開始
- 平成19年度 第1期Y(ヨコハマ)-グリーンパートナー決定
市民投票により愛称が「ハマウィング」に決定
- 平成21年度 「新エネ百選」として選定
- 平成24年度 「再生可能エネルギー発電設備」として認定
- 平成29年度 第2期Y(ヨコハマ)-グリーンパートナー決定

(注) 令和3年度末で第2期Y(ヨコハマ)-グリーンパートナーによる協賛は終了し、4年度から新たな協賛「ハマウィングサポーター」が始まります。なお、この協賛によるグリーン電力証書の発行はありません。

【参考2】「再生可能エネルギー電気特定卸供給契約」の概要

送配電事業者が、改正FIT法(電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法)で定められた価格で買い取った再エネ電気を小売電気事業者へ引渡す方法のひとつで、送配電事業者と小売電気事業者との契約(特定卸供給契約)に基づき、発電者の電気を特定して供給するものです。発電者である横浜市は、小売電気事業者からの申請を承諾することで、当該事業者を通じて、ハマウィングが発電した電気を市域内へ供給することができます。

お問合せ先

環境創造局環境エネルギー課長 山本 恵幸 Tel 045-671-2666